

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2023年 2月 5日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」高砂事業所

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		個室と大部屋を使い分けています。	
	②	職員の配置数は適切である	○		適切な人数を配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		利用者様の特性に合わせて、支援場所の検討、備品の移動を行い、環境整備を行っています。	玄関前に段差があるため、小スロープを設置しています。転倒しないよう注意喚起しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎日の始業前に清掃を行っています。利用者様に合わせて、机などの配置を変えています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		1日～月間～年単位の目標を設定し業務に取り組んでいます。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様には事業所評価表にご回答いただいています。頂いたご意見は真摯に受け取り業務改善に繋げております。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		評価表の集計結果は、事業所 HP で公開しております。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現在、第三者評価は実施しておりません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		社内研修を月 1～2 回実施しています。療育、虐待防止研修等の法定研修などを実施しています。	
適切な支援の	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		定期的にあセスメントを行い、利用者様・保護者様のニーズや課題を把握し、個別支援計画を作成します。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		NC プログラムなどのアセスメントツールを定期的実施しています。	

提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		支援内容は、ガイドラインの中にある項目及びアセスメントから得られたニーズや課題から具体的に設定しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		個別支援計画に基づいた支援を展開しています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		プログラム立案時は、他の職員、上司に相談・協力できる体制を整えています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		利用者様の興味関心が維持できるよう、療育の目的に沿ったプログラムを展開しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○		アセスメントから得られた情報をもとに、利用者様の状況に応じた個別支援計画を作成しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼を実施し、当日の流れを共有しています。職員の役割も確認しています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終礼や翌日の朝礼で情報共有しています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		支援後に記録を作成しています。記録内容のチェックも職員間で行い、支援内容の共有を行っています。	
関係機関や保護者との	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		定期的なモニタリングを実施しています。利用者様・保護者様のご意見を伺い、個別支援計画の作成を行っています。	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児発管と担当支援員が参加し、情報共有を行っています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		必要に応じて、基幹相談支援センターや社会福祉協議会と連携を行っています。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		現時点で、医療的ケアが必要なお子様の支援を行っていません。

連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		現時点で、医療的ケアが必要なお子様の支援を行っていません。	
	㉑	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		担当者会議の時に情報共有を行い、相談支援専門員さんを通じて行っています。	
	㉒	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		相談支援専門員さんを通じて行っています。	
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		他事業所や他機関と情報交換を行い、連携を進めています。	
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		利用者様の通う園への見学や、利用者様の兄弟姉妹と触れ合う機会を設けています。	コロナ禍の事情もあり、現在は積極的には進められていません。
	㉕	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		定期的に開催されている自立支援協議会に参加しています。	
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		支援内容とねらいを中心に、保護者様へフィードバックさせていただいています。保護者様とのお話の中で、現状や今後の課題を整理し、支援目標を明確にしています。	お子様の最近の様子などは、こちらからも積極的にお聞きしたいです。
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		ご要望に応じて、保護者様同士の相談の場を設けさせていただくことがあります。	職員間で協力しながら、家族支援についての知識を増やしていきたいです。
保護者への説明責任等	㉘	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		利用契約前に説明を行い、同意と署名を頂いています。	
	㉙	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		アセスメントを実施し、ねらいと目標をもって個別支援計画の作成を行い、説明の上同意を頂き、署名を頂いています。	
	㉚	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		保護者様向けに相談支援を実施させていただいています。保護者様からの質問には、その都度助言や支援を行っています。	

	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		不定期ですが、保護者向けの相談会の機会を設けています。	1時間の個別療育の合間を縫って、交流の機会を定期的に設けていくのが現状難しい。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		保護者様のお申し出の都度、対応させていただいています。		
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		SNSやHPを活用し、外部への情報発信を行っています。		
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		契約時にプライバシー保護に関するご説明を行います。個人情報に関する重要書類は、書庫に保管し施錠しています。		
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		利用に際して配慮すべきことを事前に聞き取り対応させていただいています。		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	利用者様の兄弟姉妹と関わる機会はあります。	現状、地域住民との関わりを持つような行事は実施できていません。	
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		月1回、防災訓練を実施しています。定期的に利用者様も参加していただきます。各種マニュアルを玄関に設置しています。	
		④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月1回、防災訓練を実施しています。災害発生時に備えた話し合いを行っています。	
		④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		利用開始時のアセスメントシートで把握させていただいています。	
		④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		アレルギーについては、利用開始時のアセスメントシートで把握させていただいています。協力医との連携を図っています。	おやつ等の食事提供は行っておりません。
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		日々の業務内で気づいたヒヤリハットや事故は報告書を作成し、回覧・内容共有しています。		

④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		毎月虐待防止に関する研修を行っています。 委員会を設置し、月1回事業所内で事例について検討しています。	
④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		身体拘束同意書の説明、同意を頂いています。個別支援計画にも記載しています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2023年 2月 5日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」高砂事業所

保護者等数（児童数）：15名(15名) 回収数：15名 割合：100%

		チェック項目	はい	いえ ない	どちら とも いい	いい え	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	1				壁などできちんと区切られていて集中しやすい。 ボールを使った支援などでは少し狭く感じることもある。	お子様の活動内容に応じて室内の環境整備を行っています。 運動系のプログラムの際は、室内の広さにも注意して行ってまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	2			1	担当者の専門は知らせた方がいいと思います。	職員の得意分野など、皆様にお知らせする機会を設けさせていただきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12				3		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14				1	マンションの1階なので仕方ないかもしれないが、寒いのと薄暗く感じます。	底冷えしやすい構造のため、冷えが防止できるものをご持参ください。毛布をお貸しすることもできます。 室内の明るさについては、室外の明かりを取り込むなどの工夫を心がけます。
適切 な支 援の 提 供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	15					こちらの要望に柔軟に対応していただけていると感じる。	ありがとうございます。今後とも要望をお伝えいただけると幸いです。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14				1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15						
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15						

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	3	7	保育園に通園しているので希望なし。周囲に障害等を知られたくない。	保護者様のご希望に応じた対応をさせていただきます。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	13			2		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	7	2		5		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	14	1				
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	3				
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	3	2	5		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	3				
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14			1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11	1		3		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	14			1		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12	1	1	1		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	2	1	2		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1		1	楽しみにはしていない(勉強イヤ)けれど、行きたくない、と言うこともない。	お子様に「行きたい」と言っていただけのような工夫を行ってまいります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	15				個別に個々の能力に応じて支援してもらっている。感謝しています。	ありがとうございます。今後も利用者様・保護者様に寄り添った支援を提供してまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。